



# 決算説明資料

2024年3月期 Q3決算 (23/4-23/12)

---

2024年2月5日

# 本日の流れ

1	全体サマリー	<ul style="list-style-type: none"><li>全体サマリー</li><li>決算のポイント：FY23Q3実績</li></ul>
2	実績	<ul style="list-style-type: none"><li>実績 - YoY, QoQ</li></ul>
3	セグメント別損益	<ul style="list-style-type: none"><li>デジタルソリューション事業<ul style="list-style-type: none"><li>主要製品売上推移</li></ul></li><li>ライフサイエンス事業</li><li>合成樹脂事業</li></ul>
4	通期予想	<ul style="list-style-type: none"><li>業績見通しに関する市場前提</li><li>実績 vs FY23通期業績予想（変更なし）</li></ul>
5	トピックス	<ul style="list-style-type: none"><li>ライフサイエンス事業 (CDMO)：KBI新工場 生産計画の進捗</li><li>FY23 通期業績予想 ポイント (再掲)</li></ul>
6	Appendix	<ul style="list-style-type: none"><li>連結損益計算書</li><li>連結財政状態計算書</li><li>連結CF計算書</li><li>四半期推移</li></ul>

## 【表記注記】

デジタルソリューション事業	： DS
半導体材料	： SEMI
ディスプレイ材料	： DISP
エッジコンピューティング	： EC
ライフサイエンス事業	： LS
合成樹脂事業	： PLA

# 1. 全体サマリー

QoQで大幅な増収増益。

一方、半導体やバイオテックなど対面業界は本格回復に至らず。

短期の需要調整を除き、中長期成長へ向けた事業進捗は問題なし。

**FY23Q3実績**  
YoY 減収減益  
QoQ 増収増益

- SEMI及びLSの販売拡大によるQoQ増収増益。
- SEMI好調によりDSはコア営業利益が通期見通しを超過。一方対前年では依然弱く回復途上。
- LSはIVDの検査キットの販売拡大によりQoQ増収増益。一時的な費用要因を織り込み。

**今後の見通し**

- DS：4Qは季節性の稼働調整及び出荷の谷あり。SEMI需要は先端向けを中心に回復傾向が継続も、本格回復は来期。当社シェアはEUVの先端領域を中心に順調に拡大。
- LS：CDMOのKBI新工場が稼働拡大の見通し。一方、バイオテック業界の回復は不透明で影響を注視。一時要因見込の精査。
- 短期需要悪化への対策で収益改善策を推進。中長期のシェア拡大・事業成長への布石は順調。

**JICCとの戦略的  
パートナーシップ\***

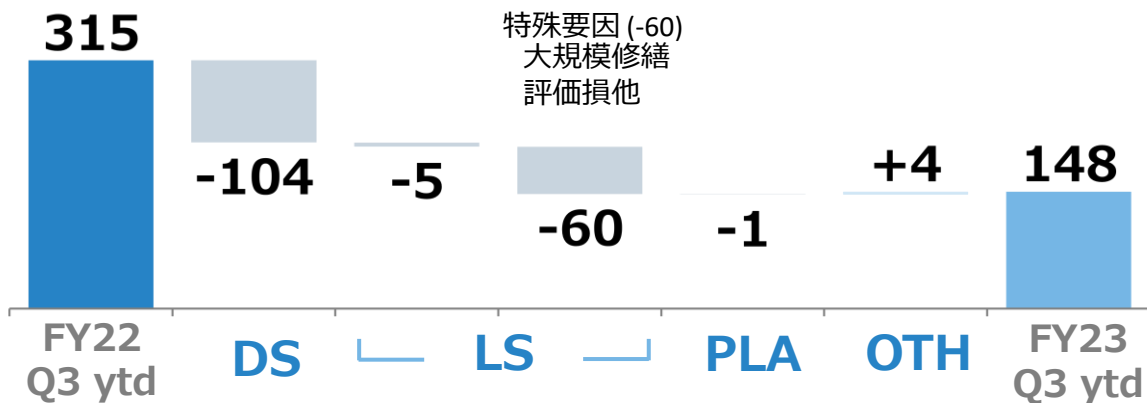
2023年6月26日発表

- 持続的な企業価値向上に向けたJICCとの戦略的パートナーシップ。非公開化の上、JICCとの協業により戦略の推進を加速し、半導体材料業界の再編を機動的に推進。国際競争力と全事業の成長力の強化を目指す。
- 全てのステークホルダーにとって最善の選択肢になると期待。
- 現在、中国の競争法に基づく必要な手続を対応中。
- 2023年12月19日開示の通り、公開買付け開始時期は早くとも 2024年2月下旬以降を見込む。2024年3月末日においても、本公開買付けが開始されていない場合は、改めて進捗状況をお知らせする予定。
- 当パートナーシップを含む当社の戦略を今後も変わらず推進していく。

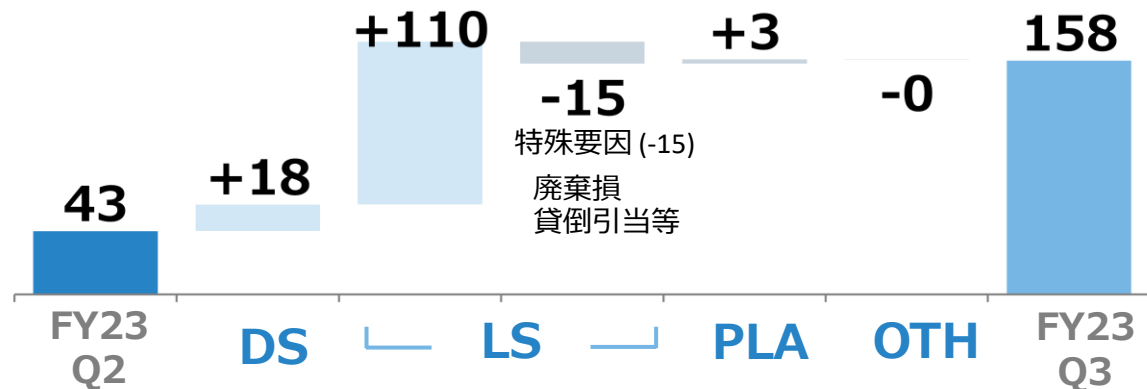
# 1. 決算のポイント：FY23Q3実績

## YoY コア営業利益 (億円)

FY23Q3 ytd Act: 売上 3,018億円、コアOP 148億円



## QoQ コア営業利益 (億円)



## YoY

### デジタルソリューション事業

SEMI • 半導体サイクルによる需要減少に起因する販売減。

DISP/  
EC • DISPは需要回復により増収増益。  
• ECはスマホ需要低調の影響を受けて減収。

### ライフサイエンス事業

• CDMOの売上増により増収も特殊要因の影響により減益。

### 合成樹脂事業

• 自動車需要は回復基調も、その他用途向け対面業界が減速し減収。

## QoQ

### デジタルソリューション事業

SEMI • 増収増益。昨年Q4を底に回復方向。  
• EUVの最先端Logic及びDRAM向けシェア拡大は順調。

DISP/  
EC • DISPはH1に顧客業界が高稼働で、Q3は反動で低い稼働率のため販売減。

### ライフサイエンス事業

• IVD検査キットの販売増加により大幅に増収増益。一時要因（廃棄損・貸倒引当等）を計上。

### 合成樹脂事業

• 需要回復による販売数量増のため増収増益。

# 2. 実績 – YoY, QoQ

**YoY** DS及びLSで減益。DSは半導体サイクルの影響。LSはバイオテック関連の需要減速及び一時的要因。

**QoQ** 増収増益。依然対面業界は厳しいがQoQ改善。LSはIVD検査キットの販売増により増収増益。

(億円)

		22Q3ytd	23Q3ytd	YoY	23Q2	23Q3	QoQ
<b>連結</b>	売上収益	3,130	3,018	-4%	957	1,211	+26%
	コア営業利益	315	148	-53%	43	159	+271%
	営業利益	322	129	-60%	34	156	+361%
	親会社所有者帰属利益	196	54	-73%	4	75	+1,609%
<b>デジタルソリューション</b>	売上収益	1,351	1,236	-8%	418	441	+5%
	半導体材料	1,012	865	-15%	289	314	+9%
	ディスプレイ材料	280	318	+14%	111	108	-3%
	エッジコンピューティング	59	53	-9%	18	19	+3%
	コア営業利益	267	163	-39%	59	77	+30%
<b>ライフサイエンス</b>	売上収益	930	975	+5%	273	489	+79%
	コア営業利益	67	2	-98%	-13	83	-
<b>合成樹脂</b>	売上収益	723	703	-3%	231	244	+5%
	コア営業利益	13	12	-8%	5	8	+58%
<b>その他・調整額</b>	売上収益	126	105	-17%	34	37	+8%
	コア営業利益	-32	-27	-	-9	-9	-
Exchange rate (USD/JPY)		137	143	+5%	145	148	+2%

	YoY	QoQ
<b>連結</b>	減収減益	増収増益
<b>DS</b>	減収減益	増収増益
<b>SEMI</b>	減収減益	増収増益
<b>DISP</b>	増収増益	減収増益
<b>EC</b>	減収減益	横ばい
<b>LS</b>	増収減益	増収増益
<b>PLA</b>	減収減益	増収増益
<b>OTH</b>	減収増益	横ばい

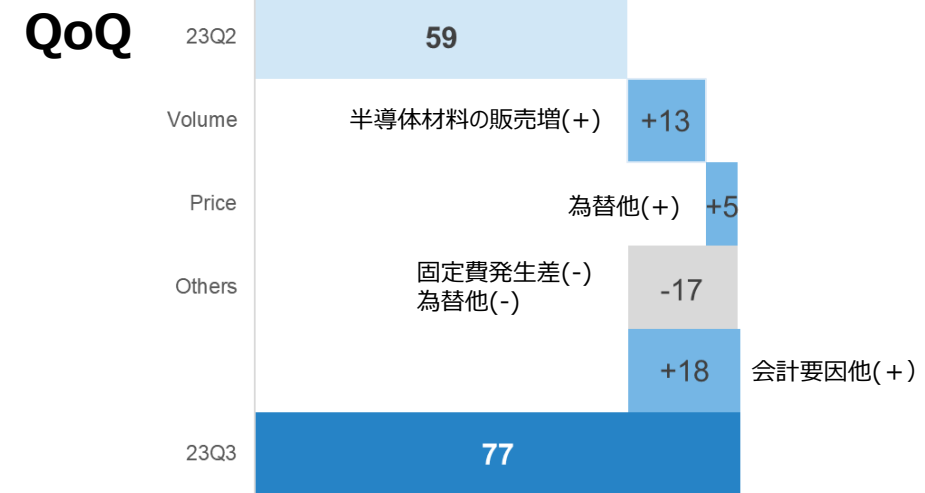
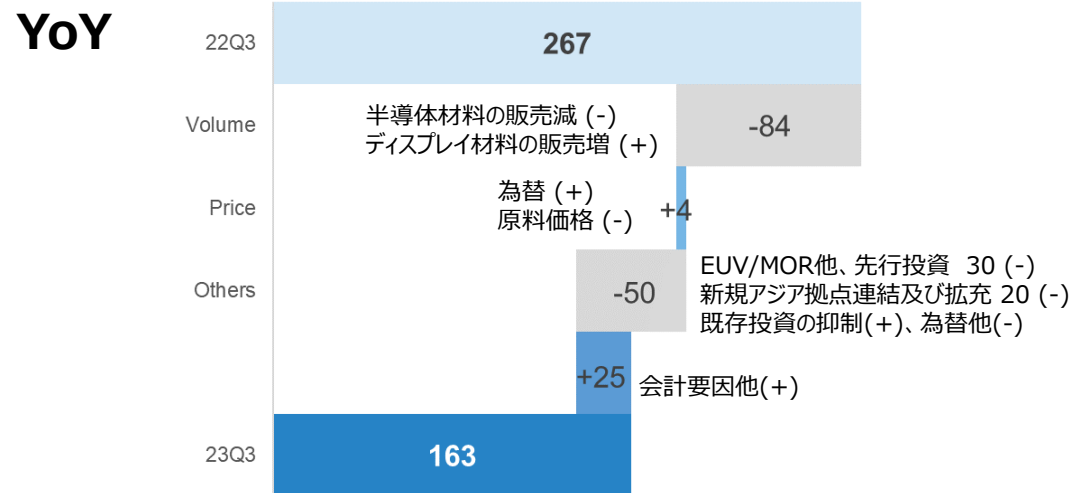
※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出

# 3.セグメント別損益：デジタルソリューション事業

(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd	YoY	YoY (CER)*	23Q2	23Q3	QoQ
売上収益	1,351	1,236	-8%	-10%	418	441	+5%
半導体材料	1,012	865	-15%	-17%	289	314	+9%
ディスプレイ材料	280	318	+14%	+13%	111	108	-3%
エッジコンピューティング	59	53	-9%	-9%	18	19	+3%
コア営業利益	267	163	-39%	-44%	59	77	+30%
コア営業利益率	19.8%	13.1%			14.1%	17.5%	
Exchange rate (USD/JPY)	137	143	+5%	0%	145	148	+2%

## コア営業利益差異分析(億円)



\*MOR:メタルオキサイドレジスト

\*参考値:CER(Constant Exchange Rate/恒常為替レート、為替影響を除いたもの。)

### 3. デジタルソリューション事業：主要製品売上推移



		YoY ytd	QoQ
半導体材料	EUV	+10%程度	-10%強
	ArF	-15%弱	+10%程度
	多層材料	-15%強	+20%弱
	その他リソグラフィ材料	-10%程度	+5%程度
	CMP材料	-5%程度	+15%程度
	洗浄剤	-60%程度	+10%程度
	実装材料	+5%程度	+5%程度
ディスプレイ材料	配向膜	+5%弱	-5%強
	絶縁膜	+50%弱	-15%程度
	着色レジスト	-25%程度	-5%程度
	OLED材料	+50%程度	+35%程度
エッジコンピューティング	ARTON	-10%弱	微増

# 3.セグメント別損益：ライフサイエンス事業



(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd	YoY	YoY (CER)*	23Q2	23Q3	QoQ
売上収益	930	975	+5%	+1%	273	489	+79%
CDMO		458			163	177	+8%
CRO		184			61	69	+14%
BPM		14			5	5	-2%
IVD		318			43	239	+460%
その他/調整		2			1	-1	-
コア営業利益	67	2	-98%	-87%	-13	83	-
コア営業利益率	7.2%	0.2%			-	16.9%	
Exchange rate (USD/JPY)	137	143	+5%	0%	145	148	+2%

## コア営業利益差異分析

### YoY

	売上収益	コア営業利益
Total	+5%	-98%
CDMO	+25%強	減益
CRO	+5%弱	減益
BPM	-60%強	減益
IVD	-10%程度	増益

### QoQ

	売上収益	コア営業利益
Total	+79%	-
CDMO	+8%	減益
CRO	+14%	増益
BPM	-2%	増益
IVD	+460%	増益

CDMO: バイオ医薬品の開発・製造受託  
CRO: 医薬品の開発受託

BPM: バイオプロセス材料  
IVD: 診断試薬材料

\*参考値: CER(Constant Exchange Rate/恒常為替レート、為替影響を除いたもの。)

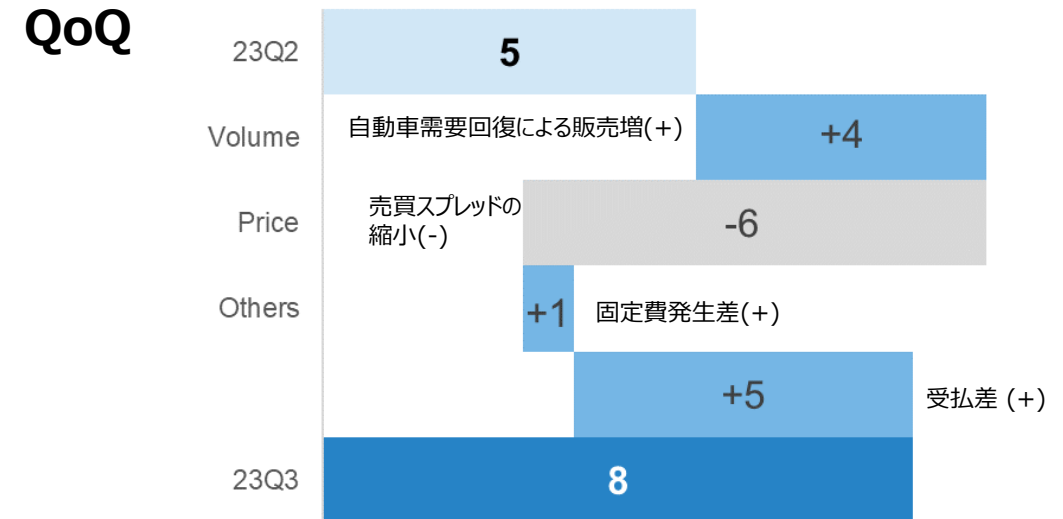
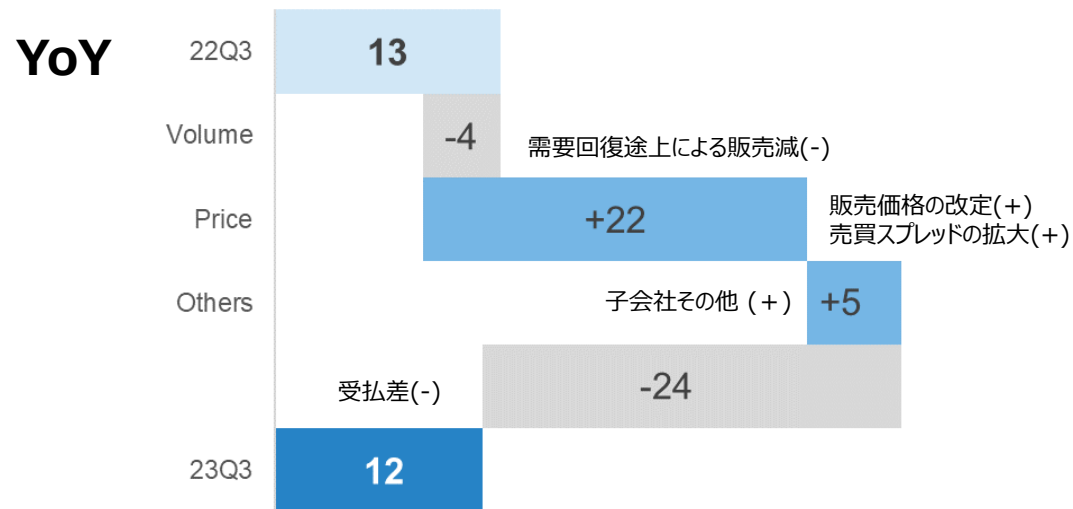


# 3.セグメント別損益：合成樹脂事業

(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd	YoY	YoY (CER)*	23Q2	23Q3	QoQ
売上収益	723	703	-3%	-4%	231	244	+5%
コア営業利益	13	12	-8%	-8%	5	8	+58%
コア営業利益率	1.8%	1.7%			2.3%	3.4%	
Exchange rate (USD/JPY)	137	143	+5%	0%	145	148	+2%

## コア営業利益差異分析(億円)



\*参考値:CER(Constant Exchange Rate/恒常為替レート、為替影響を除いたもの。)

# 4. 業績見通しに関する市場前提

	FY22実績	FY23Q3 ytd 実績	FY23 見通し		FY24見通し
			4/27	11/6	2/5
為替 (USD/JPY)	135	143	135	143	-
シリコンウエハインプット (YoY)	+/-0%	-15~-20%	-5%	-10~-15%	+5~+10%
パネルメーカー稼働率 パネル生産 (YoY)	71% -19%	77% +13%	78% +12%	77% +10%	79% +6%
スマホ出荷台数 (YoY)	-9%	+0.8%	+3%	-5%	+4%
自動車生産台数 (YoY) グローバル 日系メーカー(グローバル)	+8% +4%	+10% +9%	+5% -	+5% +6%	+3% +1%
バイオ医薬品市場 バイオテック市場 資金投入 (YoY)	+8% -45%	- -13%	+7% -	+9% -	+11% -

# 4.実績 vs FY23通期業績予想 (変更なし)

<2023年11月6日>

(億円)

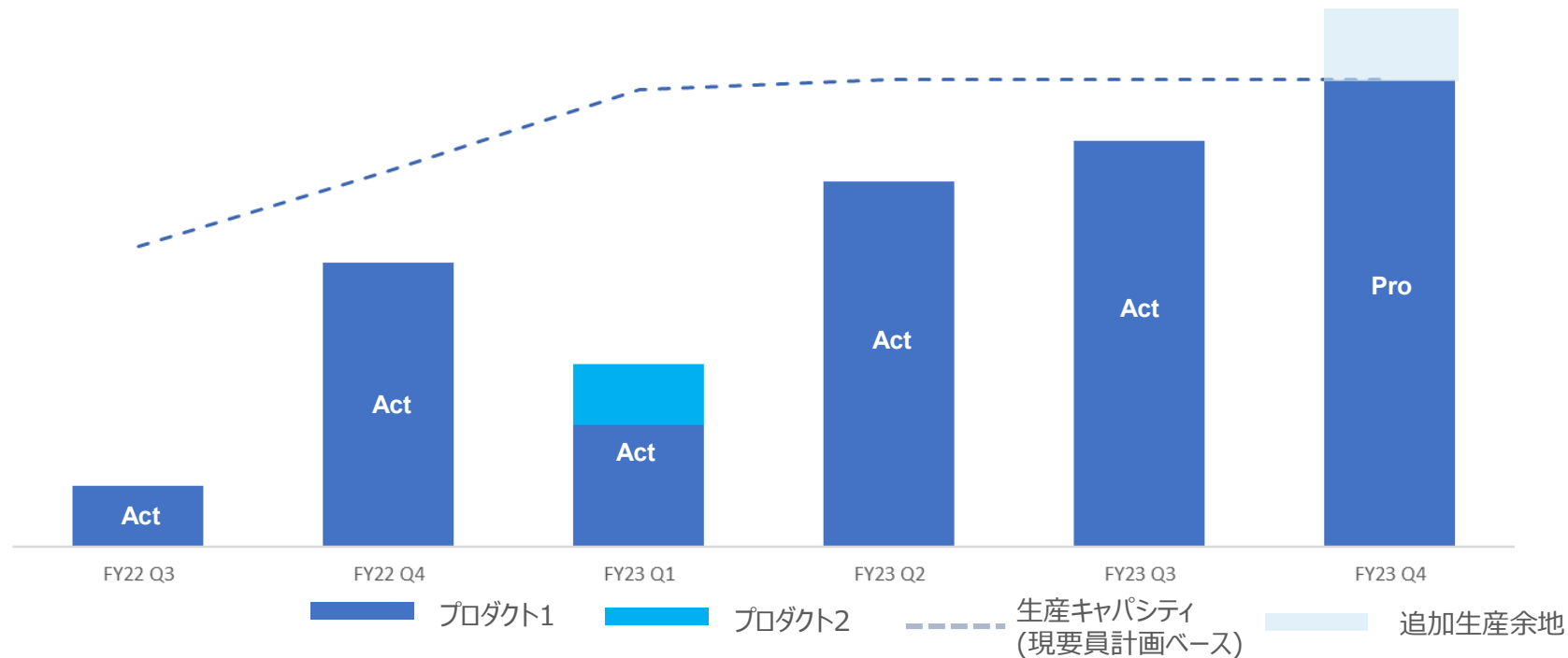
		FY22	①FY23 Pro (as of Nov.6)	FY22 vs FY23 Pro YoY	②23Q3ytd	①-② (23Q4)	Progress
連結	売上収益	4,089	4,130	+1%	3,018	1,111	73%
	コア営業利益	340	180	-47%	148	31	83%
	営業利益	294	160	-46%	129	31	81%
	親会社所有者帰属利益	158	85	-46%	54	31	63%
デジタルソリューション	売上収益	1,704	1,605	-6%	1,236	369	77%
	半導体材料	1,264	1,120	-11%	865	255	77%
	ディスプレイ材料	366	410	+12%	318	92	78%
	エッジコンピューティング	75	75	+0%	53	22	71%
	コア営業利益	278	145	-48%	163	-18	112%
ライフサイエンス	売上収益	1,265	1,380	+9%	975	405	71%
	CDMO		700		458	242	65%
	CRO		280		184	96	66%
	BPM		45		14	31	31%
	IVD		355		318	37	90%
	その他/調整		0		2	0	-
	コア営業利益	84	45	-47%	2	43	3%
合成樹脂	売上収益	958	1,005	+5%	703	302	70%
	コア営業利益	19	35	+87%	12	23	34%
その他・調整額	売上収益	162	140	-13%	105	35	75%
	コア営業利益	-41	-45	-	-27	-18	-
	Exchange rate (USD/JPY)	135	143	+6%	143	145	

# 5. ライフサイエンス事業(CDMO) : KBI新工場 生産計画の進捗

**ノースカロライナ新工場:稼働は計画並みに進捗。Q4は更に稼働拡大。**

- ・全社は今期リストラクチャリング途上。収益改善プロジェクトを推進中。
- ・高い売上成長を継続しキャッシュフロー創出力を改善していく。

# of batch started in each Q/Utilization



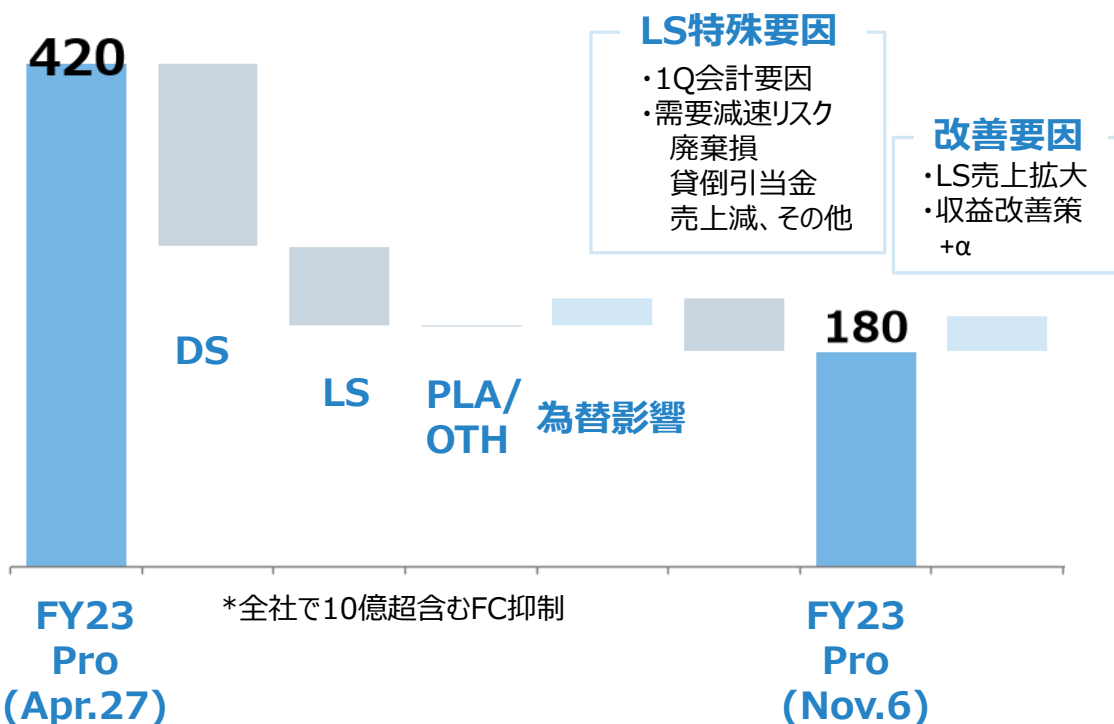
\*上記生産計画は随時見直しているため、変更が生じる。前回から大きな変更はなし。

\*2024年1月時点。

# 5. FY23 通期業績予想 ポイント (再掲)

## FY23 業績予想 修正差異(億円)

FY23 Pro (11/6): 売上 4,130億円、コアOP 180億円



## 当面の需要環境の不透明感を反映 需要回復期のV字回復への弾込め

### デジタルソリューション事業

- 需要環境は上下ほぼフラットを想定 (当初は下期回復を想定)。
- 売上は対当初計画10%超の減少を織り込む。
- SEMI
- FY24へ向けた準備 (構造改革、EUV/MOR投資、アジア強化)。
- 主要材料のシェアは安定的に推移。先端分野でのシェア拡大。

DISP/  
EC

- FPD市場は市況は安定も上期反動で稼働調整を織り込む。
- 光配向膜、OLED材料のシェア拡大は順調。
- ECはスマホ市場低迷の影響を織り込む。シェア拡大へ注力。

### ライフサイエンス事業

- 各サブセグメントは下期に向け販売拡大見通しも、バイオテック業界等の不透明感を業績予想に反映。
- CDMOは新工場がFY23後半にフル生産へ。
- 短期的な収益改善策、中長期成長への構造改革プロジェクトも推進。

### 合成樹脂事業

- 自動車市場の回復を見込む。
- 売買スプレッドは改善 (販売価格改定)。

# 【APPENDIX】連結損益計算書



(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd	YoY
売上収益	3,130	3,018	-4%
売上原価	2,013	1,961	-3%
売上総利益	1,117	1,057	-5%
販管費	808	915	+13%
その他の営業収益/費用	13	-15	-
持分法による投資損益	1	1	+78%
営業利益	322	129	-60%
金融収支	11	-35	-
法人所得税	138	33	-76%
当期利益	195	62	-68%
親会社所有者帰属	196	54	-73%
非支配持分	-1	8	-
EPS(JPY)	93.73	25.83	-72%
Exchange rate(USD/JPY)	137	143	+5%

## コア営業利益から営業利益までの調整

(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd
コア営業利益	315	148
事業構造改革費用	-1	-19
固定資産売却損	-2	-
子会社株式売却益	10	-
その他	0	-
営業利益	322	129

# 【APPENDIX】連結財政状態計算書



(億円)

	23/3E	23/12E	+/-
<b>流動資産</b>	2,995	3,208	+212
現金及び現金同等物	726	776	+50
営業債権及びその他の債権	790	1,128	+338
棚卸資産	1,185	1,116	-69
その他	294	188	-106
<b>非流動資産</b>	4,180	4,395	+215
有形固定資産	1,696	1,729	+33
のれん	1,357	1,448	+91
その他の無形資産	477	496	+19
その他	650	722	+72
<b>資産 合計</b>	7,175	7,602	+427
<b>流動負債</b>	1,820	2,143	+324
営業債務及びその他の債務	799	799	+0
社債及び借入金	625	996	+371
その他	396	348	-48
<b>非流動負債</b>	1,546	1,524	-22
社債及び借入金	957	925	-32
その他	589	599	+10
<b>負債 合計</b>	3,366	3,667	+301
親会社の所有者に帰属する持分	3,555	3,674	+119
非支配持分	254	261	+7
<b>資本 合計</b>	3,809	3,935	+126

(億円)

	23Q3ytd	FY23 Pro
減価償却費*1	243	320
資本的支出*2	234	370
研究開発費	230	300

\*1 IFRS16号によるリース資産償却を含む。

\*2 検収ベース

## Net Debt

(有利子負債 - 現金及び現金同等物)

2023/3E : 約860億円

2023/12E : 約1,150億円

## 自己資本比率

(親会社所有者持分比率)

2023/3E : 49.5%

2023/12E : 48.3%

# 【APPENDIX】連結CF計算書



(億円)

	22Q3ytd	23Q3ytd	YoY +/-
営業活動によるCF	90	171	80
税金等調整前当期純利益	333	94	-239
減価償却費	213	243	30
運転資本増減額	-212	-120	92
その他	-244	-47	197
投資活動によるCF	275	-349	-624
設備投資	-209	-334	-125
子会社又は関連会社株式取得	0	0	0
子会社又は関連会社株式売却	509	0	-509
その他	-25	-15	10
FCF	365	-178	-543
財務活動によるCF	-278	206	484
有利子負債増減	202	313	112
自己株式取得	-301	0	301
配当金支払	-156	-77	79
その他	-23	-31	-8
現金及び現金同等物に係る為替換算差額の影響額	-2	23	25
現金及び現金同等物増減	85	50	-35
現金及び現金同等物の期首残高	456	726	271
現金及び現金同等物期末残高	705	776	72

\*監査前



# 【APPENDIX】四半期推移



(億円)

		22Q1	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	Q3ytd YoY	Q3ytd YoY (CER)*
連結	売上収益	933	1,040	1,157	959	850	957	1,211	-4%	-6%
	コア営業利益	62	107	146	25	-53	43	159	-53%	-55%
	営業利益	73	104	145	-29	-61	34	156	-60%	-
	親会社所有者帰属利益	57	90	48	-38	-26	4	75	-73%	-
デジタルソリューション	売上収益	429	477	445	354	377	418	441	-8%	-10%
	半導体材料	305	377	330	252	262	289	314	-15%	-17%
	ディスプレイ材料	104	80	96	86	99	111	108	+14%	+13%
	エッジコンピューティング	20	20	19	16	16	18	19	-9%	-9%
	コア営業利益	77	108	82	11	26	59	77	-39%	-44%
	コア営業利益率	18%	23%	18%	3%	7%	14%	17%	-	-
ライセンス	売上収益	227	287	416	334	212	273	489	+5%	+1%
	コア営業利益	0	7	60	18	-69	-13	83	-98%	-87%
	コア営業利益率	0%	2%	14%	5%	-	-5%	17%	-	-
合成樹脂	売上収益	228	229	266	236	227	231	244	-3%	-4%
	コア営業利益	-5	4	14	6	-2	5	8	-8%	-8%
	コア営業利益率	-	2%	5%	2%	-	2%	3%	-	-
その他・調整額	売上収益	49	47	30	36	34	34	37	-17%	-17%
	コア営業利益	-10	-12	-10	-9	-9	-9	-9	-	-
Exchange rate (USD/JPY)		130	138	142	132	137	145	148	+5%	-2%

※コア営業利益は、営業利益から非経常的な要因により発生した損益(非経常項目)を除いて算出